多方向同調質量ダンパーの新たな構造物への適応と 安全性・信頼性向上に関する研究

研究代表者 平野 廣和 研究員

1. 研究の目的

長柱構造物(特に道路付属物としての長柱構造物)のみに採用されていた多方向同調質量ダンパー(MTR MD)をこれ以外の新たな構造物の分野への適用と展開を考え、さらに既存のMTRMDの安全性・信頼性向上を見いだすことを目的とする。

- (1)長柱構造物の振動を制振することにより、柱頂部に据え付けられているCCTVカメラなどで撮影される映像の画質を上げる。特に自然風をターゲットとする。
- (2) MTRMDが寒冷地でも十分利用 可能であることを検証する。

2. <u>長期計測の実施</u>

強風地帯でかつ寒冷地である八戸工業高等専門学校屋上で、長期計測を実施中。





